

国分寺市・小平市 三大都市圏における水平連携について

連携自治体

- ・国分寺市、小平市

背景

- ・両市では、各市の行政改革を推進するため必要不可欠なものとして、広域連携の取組を実施。
- ・これまでに、図書館及び体育施設の相互利用等を実施。
- ・今後、広域連携の取組を深化するため、以下の事業について検討。

検討内容

★公共施設マネジメントの広域化

- ・公共施設のさらなる相互利用の推進や共同設置等に向けた課題の整理に向け、共通フォーマットによるデータの整備の推進。
- ・既存施設の運営の効率化・適正化を図るため、保守点検等の委託業務の一括発注や、公共施設予約システムの共同運用に向けた研究を推進。
- ・広域化のさらなる検討に向けた中長期スケジュールの整理。

★広域行政データの集約化・利活用(オープンデータ)

- ・両市で個別に整理している行政運営上必要となる各種データや統計データ等について、共通のフォーマットで公表するなど管理の効率化に向けた検討と推進。
- ・また、集約したデータについては、民間に提供するなど利活用を検討。



★広域的地域公共交通ネットワークの構築

- ・交通空白地域の解消や、市域を越えた移動需要に対する利便性の向上を目的として、広域的視点からコミュニティバス等の地域公共交通網のあり方、効率的な事業運営のあり方について検討。



コミュニティバス

★建築基準行政の共同実施

- ・既に建設基準行政を実施している国分寺市と、今後、東京都からの建設基準行政の移管を検討している小平市で、建設基準行政の運営に関する課題を共有し、建築基準行政の共同実施を事務の仕分け等を行い検討。
- ・共同実施により、職員配置の柔軟性・専門性の向上や、両市一体と良好な市街地環境の維持・向上の実現の可能性を検討。